

## 特別顧問・特別参与が従事する職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：教育委員会事務局 教育政策課】

議 題	令和3年度第2回大阪市総合教育会議
日 時	令和4年1月18日(火) 15時00分～17時00分
場 所	大阪市役所本庁舎 屋上会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 大森特別顧問 (職員等)： 市長、教育長、森末教育委員、平井教育委員、大竹教育委員、西村事務局顧問 教育委員会事務局(教育次長、理事兼政策推進担当部長、教育監、総務部長、指導部長、教育センター所長、総務課長、首席指導主事、ほか)
論 点	(1) 次期大阪市教育振興基本計画について (2) 児童生徒のスマートフォン等の適切な使用に向けた取り組みについて
主 な 意 見	(論点1) <ul style="list-style-type: none"> <li>教育振興基本計画の改訂を契機に、学校現場とのコミュニケーションをこれまで以上に強化することが大切である。</li> <li>新計画では「広く一般の教職員から直接提案を受けて、教育長、教育委員へ伝える仕組みを検討」とあるが、コミュニケーションは双方向で行う必要があり、行政から学校現場へ定期的に教育政策の取組状況について、情報発信を行うことを提案する。</li> <li>本市の教育行政がどのように展開し、どういう成果があったのか、何が依然として課題なのかということについて、学校現場にフィードバックしていくとともに、市民にも公開していく必要がある。</li> </ul> (論点2) <ul style="list-style-type: none"> <li>スマホ使用ルールは、科学的根拠（エビデンス）に基づくことが望ましく、行政から最新の科学的知見に関する情報提供に努めるべきである。</li> <li>生徒からの提言にもあるように、デメリットや危険性について理解を深めていく必要がある。</li> <li>学力（学業成績）低下の懸念として、スマホを所持するだけで学力が低下傾向との研究結果がある。</li> <li>頻繁なスマホ使用が脳の発達や、言語性知能にも悪影響を与える可</li> </ul>

	<p>能性がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ依存傾向は、健康や生活習慣、睡眠時間等へ悪影響を与えるという調査結果もある。</li> <li>・児童生徒の視力や体力低下の一因の可能性もある。</li> <li>・スマホサミットでの取組をバックアップしつつ、児童生徒や保護者に対し、現時点で簡潔でわかりやすい情報提供を、本市のスマホ利用の時間等のデータとともに示していくことが重要である。</li> </ul>
結 論	会議での意見を踏まえ、検討を進める。
資 料	<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/seisakukikakushitsu/page/0000513494.html">https://www.city.osaka.lg.jp/seisakukikakushitsu/page/0000513494.html</a>
関係所属	教育委員会事務局、政策企画室